

## 政令番号248 ダイアジノン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成28年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道					1.8E+0	1.8E+1	19.6	19.6
2	青森県								
3	岩手県								
4	宮城県								
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県						1.4E+2	140.0	140.0
8	茨城県						1.2E+3	1,210.0	1,210.0
9	栃木県								
10	群馬県								
11	埼玉県						7.0E+0	7.0	7.0
12	千葉県								
13	東京都								
14	神奈川県								
15	新潟県								
16	富山県								
17	石川県								
18	福井県								
19	山梨県								
20	長野県								
21	岐阜県								
22	静岡県								
23	愛知県								
24	三重県								
25	滋賀県								
26	京都府								
27	大阪府								
28	兵庫県								
29	奈良県								
30	和歌山県								
31	鳥取県								
32	島根県						3.7E+1	37.0	37.0
33	岡山県	1.0E-1			0.1		2.9E+1	29.0	29.1
34	広島県						2.8E+0	2.8	2.8
35	山口県						5.7E+1	57.0	57.0
36	徳島県								
37	香川県								
38	愛媛県								
39	高知県								
40	福岡県								
41	佐賀県	1.4E+0			1.4		1.0E+1	10.0	11.4
42	長崎県								
43	熊本県								
44	大分県								
45	宮崎県								
46	鹿児島県						7.0E-1	0.7	0.7
47	沖縄県								
全 国		1.5E+0			1.5	1.8E+0	1.5E+3	1,513.1	1,514.6

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。